

第3回「バイオインダストリー大賞」

Japan Bioindustry Award

「バイオインダストリー奨励賞」募集

Bioindustry Research Award



バイオインダストリー協会では、「バイオビジネスの発展を牽引し、豊かで持続可能な未来社会の実現に貢献する」という理念のもと、さまざまな活動を行っております。その一環として、従来からバイオ分野の研究開発を奨励する表彰事業を展開してまいりました。

2017年、バイオインダストリー協会30周年記念事業として、「バイオインダストリー大賞」「バイオインダストリー奨励賞」をスタートさせました。この分野のさらなる飛躍と研究成果の産業化推進の観点で、表彰を通じて受賞者の業績が幅広く認知されバイオテクノロジーの重要性への理解が深まり、研究開発がいつそう促進されることを目的としています。

これらの賞は、バイオサイエンス、バイオテクノロジーおよびバイオインダストリー分野すべての領域を対象に研究から産業化までの推進を目指した日本唯一の賞です。

1. 募集要項

バイオインダストリー大賞

対象案件：バイオサイエンス、バイオテクノロジーおよびバイオインダストリー分野における自然科学および人文・社会科学分野の研究・技術開発および産業化推進活動で、バイオインダストリーの健全な発展に大きく貢献をなした、または今後の発展に大きな貢献をなすと期待される業績

対象者：個人、企業、少人数の組織・グループ。年齢および所属は問わない

募集方法：自薦、他薦を問わない

選考方法：大賞選考委員会（委員長：相澤益男*1）において選考を行い、大賞1件を選出する

賞状および副賞：受賞者（少人数の組織・グループの場合は1対象とみなす）に対して賞状・賞牌および副賞として300万円を授与する

バイオインダストリー奨励賞

対象分野：バイオサイエンス、バイオテクノロジーに関連する応用を指向した研究。応用分野は、A：医薬・ヘルスケア、B：食品・第一次産業、C：化学・材料・環境・エネルギー。

対象者：上記の分野に携わる有望な若手研究者で、次の全ての要件に該当することを条件とする

- 1) 大学・公的研究機関・非営利の社団法人・財団法人の研究者。個人での応募とする。
- 2) 2019年4月1日において45歳未満の者
- 3) 本賞授与の時点で当協会の個人会員であること

募集方法：他薦とする（ただし、推薦者は大学等、学術研究機関の教授以上（名誉教授等も含む）・主任研究員クラス以上、企業の場合は部長・主任研究員クラス以上とする）

選考方法：奨励賞選考委員会（委員長：阿部啓子*2）において選考を行い、奨励賞10件以内を選出する

賞状および副賞：受賞者に対して賞状および副賞として30万円を授与する

選考委員長

※1 相澤益男氏（東京工業大学名誉教授・元学長、(国研)科学技術振興機構顧問、元内閣府総合科学技術会議議員）

※2 阿部啓子氏（東京大学大学院特任教授、神奈川県未病プロジェクトリーダー、内閣府SIPサブプロジェクトリーダー）

2. 募集期間・受賞者発表・表彰式（両賞）

募集期間：2019年1月10日（木）～4月22日（月）

発表：2019年6～7月（予定）

表彰式・受賞講演：2019年10月（BioJapan 2019会場にて実施予定）

3. 応募方法

（一財）バイオインダストリー協会 ホームページ、表彰サイトより専用の応募用紙をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、大賞・奨励賞事務局（アドレス：award2019@jba.or.jp）までE-mailで送付してください。

締め切り：2019年4月22日（月）（メール必着）

